

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成22年2月18日 (2010.2.18)

【公表番号】特表2009-523806(P2009-523806A)

【公表日】平成21年6月25日 (2009.6.25)

【年通号数】公開・登録公報2009-025

【出願番号】特願2008-551369(P2008-551369)

【国際特許分類】

C 07 D 223/32 (2006.01)

A 61 K 31/55 (2006.01)

A 61 P 27/16 (2006.01)

A 61 P 25/00 (2006.01)

A 61 P 25/22 (2006.01)

A 61 P 9/12 (2006.01)

A 61 P 15/00 (2006.01)

A 61 P 9/04 (2006.01)

A 61 P 9/08 (2006.01)

A 61 P 1/16 (2006.01)

A 61 P 13/12 (2006.01)

A 61 P 3/10 (2006.01)

A 61 P 3/12 (2006.01)

A 61 P 7/10 (2006.01)

A 61 P 9/10 (2006.01)

A 61 P 7/02 (2006.01)

A 61 P 25/28 (2006.01)

A 61 P 9/00 (2006.01)

【 F I 】

C 07 D 223/32 C S P

A 61 K 31/55

A 61 P 27/16

A 61 P 25/00

A 61 P 25/22

A 61 P 9/12

A 61 P 15/00

A 61 P 9/04

A 61 P 9/08

A 61 P 1/16

A 61 P 13/12

A 61 P 3/10

A 61 P 3/12

A 61 P 7/10

A 61 P 9/10

A 61 P 7/02

A 61 P 25/28

A 61 P 9/00

【手続補正書】

【提出日】平成21年12月24日 (2009.12.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 1 。

【請求項 2】

請求項 1 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 1 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 9 . 4 7 度におけるピークを含む、形態物 1 。

【請求項 3】

請求項 1 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 1 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 13 . 2 6 度におけるピークを含む、形態物 1 。

【請求項 4】

請求項 1 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 1 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 9 . 4 7 および約 13 . 2 6 度におけるピークを含む、形態物 1 。

【請求項 5】

請求項 1 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 1 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 20 . 6 6 および約 22 . 4 1 度におけるピークを含む、形態物 1

。

【請求項 6】

請求項 1 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 1 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 9 . 4 7、約 13 . 2 6 および約 20 . 6 6 度におけるピークを含む、形態物 1 。

【請求項 7】

請求項 1 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 1 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 9 . 4 7、約 13 . 2 6、約 20 . 6 6 および約 22 . 4 1 度におけるピークを含む、形態物 1 。

【請求項 8】

(4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシ

ベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 2。

【請求項 9】

請求項 8 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 2 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 8.37 度におけるピークを含む、形態物 2。

【請求項 10】

請求項 8 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 2 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 9.27 度におけるピークを含む、形態物 2。

【請求項 11】

請求項 8 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 2 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 8.37 および約 9.27 度におけるピークを含む、形態物 2。

【請求項 12】

請求項 8 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 2 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 8.37、約 9.27 および約 12.16 度におけるピークを含む、形態物 2。

【請求項 13】

請求項 8 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 2 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 8.37、約 9.27、約 12.16 および約 18.54 度におけるピークを含む、形態物 2。

【請求項 14】

(4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 3。

【請求項 15】

請求項 14 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 3 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 11.30 度におけるピークを含む、形態物 3。

【請求項 16】

請求項 14 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 3 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 18.63 度におけるピークを含む、形態物 3。

【請求項 17】

請求項 14 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 3 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 11.30 および約 18.63 度におけるピークを含む、形態物 3。

【請求項 18】

請求項 14 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 3 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 11.30、約 18.63 および約 19.58 度におけるピークを含む、形態物 3。

【請求項 19】

請求項 14 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 3 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 11.30、約 18.63、約 19.58 および約 22.71 度におけるピークを含む、形態物 3。

【請求項 20】

(4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 4。

【請求項 21】

請求項 20 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 4 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 6.41 度におけるピークを含む、形態物 4。

【請求項 22】

請求項 20 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 4 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 6.99 度におけるピークを含む、形態物 4。

【請求項 23】

請求項 20 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 4 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 6.41 および約 6.99 度におけるピークを含む、形態物 4。

【請求項 24】

請求項 20 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 4 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 6.41、約 6.99 および約 11.35 度におけるピークを含む、形態物 4。

【請求項 25】

請求項 20 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 4 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 6.41、約 6.99、約 11.35 および約 12.87 度におけるピークを含む、形態物 4。

【請求項 26】

(4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 5。

【請求項 27】

請求項 26 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 5 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 11.25 度におけるピークを含む、形態物 5。

【請求項 28】

請求項 26 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 5 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 11.97 度におけるピークを含む、形態物 5。

【請求項 29】

請求項 26 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 5 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 19.65 度におけるピークを含む、形態物 5。

【請求項 30】

請求項 26 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 5 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 11.25 および約 11.97 度におけるピークを含む、形態物 5。

【請求項 31】

請求項 26 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 5 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 19.65 および約 23.56 度におけるピークを含む、形態物 5。

【請求項 32】

請求項 26 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 5 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 11.25、約 11.97 および約 19.65 度におけるピークを含む、形態物 5。

【請求項 33】

請求項 26 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 5 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 11.25、約 11.97、約 19.65 および約 23.56 度におけるピークを含む、形態物 5。

【請求項 34】

(4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 6。

【請求項 35】

請求項 34 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 6 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 7.14 度におけるピークを含む、形態物 6。

【請求項 36】

請求項 34 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 6 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 12.93 度におけるピークを含む、形態物 6。

【請求項 37】

請求項 34 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 6 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 21.63 度におけるピークを含む、形態物 6。

【請求項 38】

請求項 34 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 6 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 12.93 および約 21.63 度におけるピークを含む、形態物 6。

【請求項 39】

請求項 34 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 6 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 11.68 および約 12.93 度におけるピークを含む、形態物 6。

【請求項 40】

請求項 34 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 6 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 12.93、約 15.73 および約 21.63 度におけるピークを含む、形態物 6。

【請求項 4 1】

請求項 3 4 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 6 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 7 . 1 4、約 1 2 . 9 3、約 1 5 . 7 3 および約 1 8 . 3 3 度におけるピークを含む、形態物 6。

【請求項 4 2】

(4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 7。

【請求項 4 3】

請求項 4 2 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 7 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 4 . 8 6 度におけるピークを含む、形態物 7。

【請求項 4 4】

請求項 4 2 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 7 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 1 0 . 3 6 度におけるピークを含む、形態物 7。

【請求項 4 5】

請求項 4 2 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 7 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 4 . 8 6 および約 1 0 . 3 6 度におけるピークを含む、形態物 7。

【請求項 4 6】

請求項 4 2 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 7 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 4 . 8 6、約 1 0 . 3 6 および約 1 3 . 1 9 度におけるピークを含む、形態物 7。

【請求項 4 7】

請求項 4 2 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 7 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 4 . 8 6、約 8 . 0 0、約 1 0 . 3 6 および約 1 3 . 1 9 度におけるピークを含む、形態物 7。

【請求項 4 8】

(4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 8。

【請求項 4 9】

請求項 4 8 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ -

3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 8 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 8 . 1 1 度におけるピークを含む、形態物 8。

【請求項 5 0】

請求項 4 8 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 8 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 1 1 . 3 8 度におけるピークを含む、形態物 8。

【請求項 5 1】

請求項 4 8 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 8 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 8 . 1 1 および約 8 . 6 6 度におけるピークを含む、形態物 8。

【請求項 5 2】

請求項 4 8 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 8 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 8 . 1 1、約 8 . 6 6 および約 1 1 . 3 8 度におけるピークを含む、形態物 8。

【請求項 5 3】

請求項 4 8 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 8 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 8 . 1 1、約 8 . 6 6、約 1 1 . 3 8 および約 1 7 . 1 8 度におけるピークを含む、形態物 8。

【請求項 5 4】

(4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 9。

【請求項 5 5】

請求項 5 4 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 9 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 5 . 2 7 度におけるピークを含む、形態物 9。

【請求項 5 6】

請求項 5 4 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 9 であって、2 角の用語で表されるピークを含む粉末 X 線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該 X 線回折パターンが約 9 . 4 8 度におけるピークを含む、形態物 9。

【請求項 5 7】

請求項 5 4 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1, 2, 3, 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4, 1' - [2] シクロペンテン] - 3' - カルボン酸形態物 9 であって、2

角の用語で表されるピークを含む粉末X線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該X線回折パターンが約5.27および約9.48度におけるピークを含む、形態物9。

【請求項58】

請求項54の(4R)-1-[4-(2-クロロ-5-フルオロベンゾイル)アミノ-3-メトキシベンゾイル]-1,2,3,5-テトラヒドロ-スピロ[4H-1-ベンズアゼピン-4,1'-[2]シクロペンテン]-3'-カルボン酸形態物9であって、2

角の用語で表されるピークを含む粉末X線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該X線回折パターンが約5.27、約9.48および約13.16度におけるピークを含む、形態物9。

【請求項59】

請求項54の(4R)-1-[4-(2-クロロ-5-フルオロベンゾイル)アミノ-3-メトキシベンゾイル]-1,2,3,5-テトラヒドロ-スピロ[4H-1-ベンズアゼピン-4,1'-[2]シクロペンテン]-3'-カルボン酸形態物9であって、2

角の用語で表されるピークを含む粉末X線回折パターンによって特徴付けられ、さらに該X線回折パターンが約5.27、約9.48、約13.16および約15.91度におけるピークを含む、形態物9。

【請求項60】

無定形(4R)-1-[4-(2-クロロ-5-フルオロベンゾイル)アミノ-3-メトキシベンゾイル]-1,2,3,5-テトラヒドロ-スピロ[4H-1-ベンズアゼピン-4,1'-[2]シクロペンテン]-3'-カルボン酸。

【請求項61】

請求項1の(4R)-1-[4-(2-クロロ-5-フルオロベンゾイル)アミノ-3-メトキシベンゾイル]-1,2,3,5-テトラヒドロ-スピロ[4H-1-ベンズアゼピン-4,1'-[2]シクロペンテン]-3'-カルボン酸形態物1であって、DSCサーモグラムによって特徴付けられ、さらに該DSCサーモグラムが約185における融点を含む、形態物1。

【請求項62】

請求項26の(4R)-1-[4-(2-クロロ-5-フルオロベンゾイル)アミノ-3-メトキシベンゾイル]-1,2,3,5-テトラヒドロ-スピロ[4H-1-ベンズアゼピン-4,1'-[2]シクロペンテン]-3'-カルボン酸形態物5であって、DSCサーモグラムによって特徴付けられ、さらに該DSCサーモグラムが約168における融点を含む、形態物5。

【請求項63】

請求項34の(4R)-1-[4-(2-クロロ-5-フルオロベンゾイル)アミノ-3-メトキシベンゾイル]-1,2,3,5-テトラヒドロ-スピロ[4H-1-ベンズアゼピン-4,1'-[2]シクロペンテン]-3'-カルボン酸形態物6であって、DSCサーモグラムによって特徴付けられ、さらに該DSCサーモグラムが約203-204における融点を含む、形態物6。

【請求項64】

(a)(4R)-1-[4-(2-クロロ-5-フルオロベンゾイル)アミノ-3-メトキシベンゾイル]-1,2,3,5-テトラヒドロ-スピロ[4H-1-ベンズアゼピン-4,1'-[2]シクロペンテン]-3'-カルボン酸および溶媒を提供し；

(b)該(4R)-1-[4-(2-クロロ-5-フルオロベンゾイル)アミノ-3-メトキシベンゾイル]-1,2,3,5-テトラヒドロ-スピロ[4H-1-ベンズアゼピン-4,1'-[2]シクロペンテン]-3'-カルボン酸を該溶媒と接触させ；そして

(c)該溶媒を蒸発させて固体を形成すること；

を含む、(4R)-1-[4-(2-クロロ-5-フルオロベンゾイル)アミノ-3-メトキシベンゾイル]-1,2,3,5-テトラヒドロ-スピロ[4H-1-ベンズアゼピン-4,1'-[2]シクロペンテン]-3'-カルボン酸の多形相物を作成する方法。

【請求項65】

溶媒が、水、ヘキサン、メタノール、酢酸エチル、ニトロメタン、エタノール、アセトニトリル、アセトン、ジクロロメタン、イソプロピルアルコール、ブタノール、トルエン、1,4-ジオキサンおよびそれらのいずれかの混合物からなる群から選ばれる、請求項64の方法。

【請求項66】

溶媒の完全な蒸発を促進するために該固体を加熱することをさらに含む、請求項64の方法。

【請求項67】

該形成された固体が、(4R)-1-[4-(2-クロロ-5-フルオロベンゾイル)アミノ-3-メトキシベンゾイル]-1,2,3,5-テトラヒドロ-スピロ[4H-1-ベンズアゼピン-4,1'-[2]シクロペンテン]-3'-カルボン酸形態物1である、請求項64の方法。

【請求項68】

該形成された固体が、(4R)-1-[4-(2-クロロ-5-フルオロベンゾイル)アミノ-3-メトキシベンゾイル]-1,2,3,5-テトラヒドロ-スピロ[4H-1-ベンズアゼピン-4,1'-[2]シクロペンテン]-3'-カルボン酸形態物5である、請求項64の方法。

【請求項69】

該形成された固体が、(4R)-1-[4-(2-クロロ-5-フルオロベンゾイル)アミノ-3-メトキシベンゾイル]-1,2,3,5-テトラヒドロ-スピロ[4H-1-ベンズアゼピン-4,1'-[2]シクロペンテン]-3'-カルボン酸形態物6である、請求項64の方法。

【請求項70】

(a) (4R)-1-[4-(2-クロロ-5-フルオロベンゾイル)アミノ-3-メトキシベンゾイル]-1,2,3,5-テトラヒドロ-スピロ[4H-1-ベンズアゼピン-4,1'-[2]シクロペンテン]-3'-カルボン酸および溶媒を提供し；

(b) 該(4R)-1-[4-(2-クロロ-5-フルオロベンゾイル)アミノ-3-メトキシベンゾイル]-1,2,3,5-テトラヒドロ-スピロ[4H-1-ベンズアゼピン-4,1'-[2]シクロペンテン]-3'-カルボン酸を該溶媒と接触させ；そして

(c) 該溶媒を蒸発させて固体を形成すること；

を含む、(4R)-1-[4-(2-クロロ-5-フルオロベンゾイル)アミノ-3-メトキシベンゾイル]-1,2,3,5-テトラヒドロ-スピロ[4H-1-ベンズアゼピン-4,1'-[2]シクロペンテン]-3'-カルボン酸の溶媒和物を作成する方法。

【請求項71】

該形成された固体が、(4R)-1-[4-(2-クロロ-5-フルオロベンゾイル)アミノ-3-メトキシベンゾイル]-1,2,3,5-テトラヒドロ-スピロ[4H-1-ベンズアゼピン-4,1'-[2]シクロペンテン]-3'-カルボン酸形態物2である、請求項70の方法。

【請求項72】

該形成された固体が、(4R)-1-[4-(2-クロロ-5-フルオロベンゾイル)アミノ-3-メトキシベンゾイル]-1,2,3,5-テトラヒドロ-スピロ[4H-1-ベンズアゼピン-4,1'-[2]シクロペンテン]-3'-カルボン酸形態物3である、請求項70の方法。

【請求項73】

該形成された固体が、(4R)-1-[4-(2-クロロ-5-フルオロベンゾイル)アミノ-3-メトキシベンゾイル]-1,2,3,5-テトラヒドロ-スピロ[4H-1-ベンズアゼピン-4,1'-[2]シクロペンテン]-3'-カルボン酸形態物4である、請求項70の方法。

【請求項74】

該形成された固体が、(4R)-1-[4-(2-クロロ-5-フルオロベンゾイル)

アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 7 である、請求項 70 の方法。

【請求項 75】

該形成された固体が、(4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 8 である、請求項 70 の方法。

【請求項 76】

該形成された固体が、(4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 9 である、請求項 70 の方法。

【請求項 77】

(a) (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸および溶媒を提供し；

(b) 該 (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸を該溶媒と接触させ；そして

(c) 該溶媒を蒸発させて固体を形成すること；

を含む、(4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸の無定形形態物を作成する方法。

【請求項 78】

請求項 1 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 1 を有効成分として含んでなる、内耳障害、攻撃性、不安、強迫性障害、高血圧、月経困難、うっ血性心不全 / 心不全、冠状血管攣縮、肝硬変、腎血管攣縮、腎不全、糖尿病性腎症、低ナトリウム血症、浮腫、虚血症、卒中、血栓症、水貯留 (water retention)、腎炎症候群または中枢神経系傷害を罹患している該哺乳動物の処置、または罹患からの該哺乳動物の予防用の製薬学的製剤。

【請求項 79】

請求項 8 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 2 を有効成分として含んでなる、内耳障害、攻撃性、不安、強迫性障害、高血圧、月経困難、うっ血性心不全 / 心不全、冠状血管攣縮、肝硬変、腎血管攣縮、腎不全、糖尿病性腎症、低ナトリウム血症、浮腫、虚血症、卒中、血栓症、水貯留、腎炎症候群または中枢神経系傷害を罹患している該哺乳動物の処置、または罹患からの該哺乳動物の予防用の製薬学的製剤。

【請求項 80】

請求項 14 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 3 を有効成分として含んでなる、内耳障害、攻撃性、不安、強迫性障害、高血圧、月経困難、うっ血性心不全 / 心不全、冠状血管攣縮、肝硬変、腎血管攣縮、腎不全、糖尿病性腎症、低ナトリウム血症、浮腫、虚血症、卒中、血栓症、水貯留、腎炎症候群または中枢神経系傷害を罹患している該哺乳動物の処置、または罹患からの該哺乳動物の予防用の製薬学的製剤。

【請求項 8 1】

請求項 20 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 4 を有効成分として含んでなる、内耳障害、攻撃性、不安、強迫性障害、高血圧、月経困難、うっ血性心不全 / 心不全、冠状血管攣縮、肝硬変、腎血管攣縮、腎不全、糖尿病性腎症、低ナトリウム血症、浮腫、虚血症、卒中、血栓症、水貯留、腎炎症候群または中枢神経系傷害を罹患している該哺乳動物の処置、または罹患からの該哺乳動物の予防用の製薬学的製剤。

【請求項 8 2】

請求項 26 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 5 を有効成分として含んでなる、内耳障害、攻撃性、不安、強迫性障害、高血圧、月経困難、うっ血性心不全 / 心不全、冠状血管攣縮、肝硬変、腎血管攣縮、腎不全、糖尿病性腎症、低ナトリウム血症、浮腫、虚血症、卒中、血栓症、水貯留、腎炎症候群または中枢神経系傷害を罹患している該哺乳動物の処置、または罹患からの該哺乳動物の予防用の製薬学的製剤。

【請求項 8 3】

請求項 34 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 6 を有効成分として含んでなる、内耳障害、攻撃性、不安、強迫性障害、高血圧、月経困難、うっ血性心不全 / 心不全、冠状血管攣縮、肝硬変、腎血管攣縮、腎不全、糖尿病性腎症、低ナトリウム血症、浮腫、虚血症、卒中、血栓症、水貯留、腎炎症候群または中枢神経系傷害を罹患している該哺乳動物の処置、または罹患からの該哺乳動物の予防用の製薬学的製剤。

【請求項 8 4】

請求項 42 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 7 を有効成分として含んでなる、内耳障害、攻撃性、不安、強迫性障害、高血圧、月経困難、うっ血性心不全 / 心不全、冠状血管攣縮、肝硬変、腎血管攣縮、腎不全、糖尿病性腎症、低ナトリウム血症、浮腫、虚血症、卒中、血栓症、水貯留、腎炎症候群または中枢神経系傷害を罹患している該哺乳動物の処置、または罹患からの該哺乳動物の予防用の製薬学的製剤。

【請求項 8 5】

請求項 48 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 8 を有効成分として含んでなる、内耳障害、攻撃性、不安、強迫性障害、高血圧、月経困難、うっ血性心不全 / 心不全、冠状血管攣縮、肝硬変、腎血管攣縮、腎不全、糖尿病性腎症、低ナトリウム血症、浮腫、虚血症、卒中、血栓症、水貯留、腎炎症候群または中枢神経系傷害を罹患している該哺乳動物の処置、または罹患からの該哺乳動物の予防用の製薬学的製剤。

【請求項 8 6】

請求項 54 の (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 9 を有効成分として含んでなる、内耳障害、攻撃性、不安、強迫性障害、高血圧、月経困難、うっ血性心不全 / 心不全、冠状血管攣縮、肝硬変、腎血管攣縮、腎不全、糖尿病性腎症、低ナトリウム血症、浮腫、虚血症、卒中、血栓症、水貯留、腎炎症候群または中枢神経系傷害を罹患している該哺乳動物の処置、または罹患からの該哺乳動物の予防用の製薬学的製剤。

【請求項 8 7】

請求項 60 の無定形 (4R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) ア

ミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸を有効成分として含んでなる、内耳障害、攻撃性、不安、強迫性障害、高血圧、月経困難、うっ血性心不全 / 心不全、冠状血管攣縮、肝硬変、腎血管攣縮、腎不全、糖尿病性腎症、低ナトリウム血症、浮腫、虚血症、卒中、血栓症、水貯留、腎炎症候群または中枢神経系傷害を罹患している該哺乳動物の処置、または罹患からの該哺乳動物の予防用の製薬学的製剤。

【請求項 88】

請求項 34 の (4 R) - 1 - [4 - (2 - クロロ - 5 - フルオロベンゾイル) アミノ - 3 - メトキシベンゾイル] - 1 , 2 , 3 , 5 - テトラヒドロ - スピロ [4 H - 1 - ベンズアゼピン - 4 , 1 ' - [2] シクロペンテン] - 3 ' - カルボン酸形態物 6 を含んでなる、製薬学的組成物。